

頻出用語 簡易解説

用語	意味
えーしー AC	交流。Alternating Currentの頭文字
けいとうれんけい 系統連系	電力会社の送配電網に太陽光などの発電設備を接続すること
こうちょうは 高調波	電力系統の正弦波の電圧を歪ませるノイズのような成分(基本波の整数倍の周波数成分)
こうりゆう 交流	電気の流れる向き、電流、電圧が周期的に変化している電気の流れ方
しゃだんき 遮断器	電気をON/OFFするブレーカのこと。電流が多く流れすぎた時などに異常な電流を遮断する機能も併せ持つ
しょうあつ こうあつ 昇圧・降圧	昇圧:電圧を上げること、降圧:電圧を下げること
しょうこ 消弧	過大電流を遮断するときに、2つの電極間で発生するアーク放電を迅速に消滅させること
ぜつえんゆ 絶縁油	電気的な絶縁性能を高めるために機器に入れられる油
ちくでんち 蓄電池	一回限りではなく充電して何回でも使用できる電池
ちよくりゆう 直流	向きや大きさ(「電流」)、勢い(「電圧」)が変化しない電気の流れ方
でいーしー DC	直流。Direct Currentの頭文字
でんりゆう 電流ゼロ点	交流の波形(正弦波等)で見られる、電流が「0」となる(流れなくなる)タイミング
でんりよくけいとう 電力系統	電力を供給するためのネットワーク全体のこと
でんりよくそんしつ 電力損失	電源から送られてきた電力が負荷とは別のところで無駄に消費されてしまうこと
はいでん 配電	電力を負荷に供給すること
ばわーえれくとろにくす パワーエレクトロニクス	電力を変換するための技術
はんどうたい 半導体デバイス	半導体の電気的特性を利用して作られる、電気回路の構成要素。 単に「半導体」と表現されることも多い
ふいびーびー VPP	Virtual Power Plant(仮想発電所)の略称。従来、主に火力発電所などの「供給側」で行ってきた電力の需給調整について、家庭や工場など「消費側」の機器をIoT化し、一括制御することで、あたかも1つの発電所のように機能させる仕組み
ふか 負荷	電力を使う設備
ぶんさんがたでんげん 分散型電源	電力会社から購入する電気以外に、電力供給を可能とする分散配置された小規模な発電設備全般の総称
よじょうでんりよく 余剰電力	使いきれず余った電力
りきりつ 力率	どれだけ効率よく電力を使用できているかを表す指標